



第126回 日本産科麻酔学会学術集会

# 妊婦が主役の 分娩と麻酔

126th Annual Meeting of Japan Society for  
Obstetric Anesthesia and Perinatology

## プログラム・抄録集

**会期** 2022年11月26日(土)  
27日(日)

**会場** アクトシティ浜松 コンgressセンター  
〒430-7790 静岡県浜松市中区板屋町 111-1

**会長** 村越 毅  
聖隷浜松病院 総合周産期母子医療センター・産科 部長

**副会長** 鳥羽 好恵  
聖隷浜松病院 麻酔科 部長



#JSOAP126

---

# ご挨拶

---

第126回日本産科麻酔学会学術集会  
学術集会長 村越 毅  
聖隷浜松病院 総合周産期母子医療センター・産科 部長



第126回日本産科麻酔学会学術集会を2022年11月26日(土)から11月27日(日)にアクトシティ浜松コンgresセンター(静岡県浜松市)において開催させていただくこととなりました。本来は第124回の学術集会として企画していましたが、COVID-19の蔓延により残念ながら中止を決定し、再度126回として、浜松で開催させていただくこととなりました。

COVID-19にて私たちを取り巻く環境は一変しました。これは、診療のみならず、学術集会としての学びの場やセミナーなども今までの対面での開催からweb開催、ハイブリッド開催(対面+配信)、オンデマンド配信など様々な試みがなされて開催されています。悪いことだけでなくICTを活用した新しい学会開催の方向性も見えてきました。現在の状況を鑑みて今回の学術集会は、**現地参加の学術集会+オンデマンド配信**とさせていただきます。現地参加して皆でディスカッションしていただき、さらに、後からオンデマンドでじっくりと復習できるように盛り上げていきたいと思っています。

学術集会のテーマは第124回(2020年)と同様に『**妊婦が主役の分娩と麻酔**』とさせていただきました。第123回の「産科麻酔の役割」そして第125回の「チームで創る産科麻酔」を踏まえて、産科麻酔の役割とチーム医療を『妊婦さんの安全と満足』のために私たち産婦人科医、麻酔科医、助産師などからなる産科麻酔にかかわるメンバーがどのように対応していけばよいのかを熱く議論していただきたいと思います。

今回の学術集会ではいくつかの新しい試みを行います。昨今の環境問題やSDGsの実践として、①**フードロスの減少**、と②**紙資源の削減**、を行いたいと思います。特にランチョンセミナーなどのフードロス問題は環境への影響のみならず学会運営としても問題となっています。そこで、**ランチョンセミナーやモーニングセミナーなどの軽食**に関しては「**事前予約制**」とさせていただきます。事前予約の方

---

## ご挨拶

---

のみに軽食を用意させていただきますので、事前申込の時に予約をお願いします。また、事前予約を行わない方もセミナーの参加は当然可能ですが、軽食をご用意できないことをご理解ください。紙資源の削減として、**学術集会の抄録集はPDFでの配布**（HPからのダウンロード）とします。あらかじめHPからダウンロードして事前の準備を行っていただければと思います。ただし、当日現地参加の方には紙媒体の抄録集を配布予定です。さらに、産科麻酔学会の会員の先生方には産科麻酔学会の会員専用HPから学術集会終了後もアーカイブとして閲覧可能にする予定です。

学術集会の内容ですが、全体を6つのセクションにわけて、それぞれのテーマごとに、教育講演・パネルディスカッション・一般演題としています。興味のあるセクションに参加することでそのテーマ全体を学べる様に工夫しました（せっかく一般演題を発表するのに、その裏側で同じテーマの講演や企画があってそちらに参加できないことがないように配慮です）。11月26日（土）は、**【無痛分娩プロジェクト】「産科救急」**のセクション、27日（日）は午前**に「産後のQOL」「帝王切開関連の麻酔」、午後から「分娩・麻酔と超音波」「最近のTOPICS」**のセクションです。是非、議論に参加して学術集会を盛り上げていただきたいと思います。

展示ブースでは、各協賛企業の様々なデバイスなど最新の情報を得ていただき、参加企業によるプレゼンテーションおよびハンズオンなどの企画も用意しています。また、書籍コーナーでは「分娩と麻酔」に関連する書籍を用意させていただいています。実際の書籍の中身を確認し、是非リアル書店での購入をお願いします。また例年同様に**J-MELS（母体救命）**のベーシックコースと硬膜外鎮痛急変対応コースも同時に開催します。さらに、プレコングレスセミナーとして**周産期救急 REBOA&IVR ワークショップ**を11月23日（水）に開催します。

産科麻酔は決して無痛分娩だけではありません、帝王切開の麻酔、産科救急での対応、術後や産後の鎮痛、そして産科手技での鎮痛など、妊婦さんを主体として考えた場合まだまだできることが沢山あると考えています。2021年の名古屋で開催される第125回学術集会での発表や議論に刺激されて、第126回も産科麻酔にかかわるメンバーで学術集会を盛り上げてもらえればと思います。

なお、第126回産科麻酔学会学術集会の**ドレスコードはカジュアル**です。スーツやネクタイは不要です（不可とはいませんが）。形にとらわれずに内容で議論しましょう！

---

# 第 126 回日本産科麻酔学会学術集会のご案内

---

## 「妊婦が主役の分娩と麻酔」

1. 会 期 2022 年 11 月 26 日(土)、27 日(日)
2. 会 場 アクトシティ浜松 コングレスセンター (総合受付 4 階)  
〒430-7790 静岡県浜松市中区板屋町 111-1
3. 社員総会 2022 年 11 月 26 日(土)11:00～12:00  
アクトシティ浜松 コングレスセンター 3 階・31 会議室
4. 麻酔科社員会合  
2022 年 11 月 26 日(土)18:00～19:00  
アクトシティ浜松 コングレスセンター 3 階・31 会議室
5. 大会事務局  
社会福祉法人聖隷福祉事業団 総合病院聖隷浜松病院  
医療情報センター学術広報室  
〒430-8558 静岡県浜松市中区住吉 2-12-12  
TEL:053-474-2753 FAX:053-474-2763
6. 運営事務局  
ADEX 株式会社日本経済広告社東海支社(担当:小池 克彦)  
〒420-0858 静岡市葵区伝馬町 9-1 河村ビル 3 F  
TEL:054-255-5578 FAX:054-254-3508  
E-mail: info.jsap2020@gmail.com

# 日程表 第126回日本産科麻酔学会プログラム

11/26 (土)

	会場A 4階 41会議室	会場B 3階 31会議室	展示スペース 3階 31会議室前	展示&企業講演 4階 43/44会議室	J-MELS 5階 52/53/54会議室
8:00					
9:00	会場準備				
10:00					
11:00					
12:00	受付開始: 11:45	受付開始: 11:45			
13:00	<p><b>【開会挨拶/会長講演】</b>                      「妊婦が主役の分娩と麻酔」聖隷浜松病院での取り組みいまままでとこれから                      12:50~13:20                      座長: 照井 克生 演者: 村越 毅</p> <p><b>【テーマA/無痛分娩P】</b></p> <p><b>会長招待講演</b>                      「大学病院の産科病棟に麻酔科医が常駐できる体制を構築するための方策」                      13:20~13:50                      座長: 村越 毅 演者: 角倉 弘行</p>				
14:00	<p><b>パネルディスカッション A</b>                      「病院での無痛分娩の立ちあげ」                      13:50~14:55                      座長: 倉澤 健太郎                      パネリスト: 藤田 信子・今野 寛子・菊池 友美</p>	<p><b>【大川賞候補演題】</b>                      13:20~14:10                      座長: 亀井 良政                      (候補演題 5題)</p>			
15:00	<p><b>一般演題A「無痛分娩P」</b>                      15:00~16:50</p> <p>OC-1「無痛分娩立ち上げ(7題)」 座長: 亀井 良政</p> <p>OC-2「無痛分娩での取り組み(7題)」 座長: 岡田 恭秀</p> <p>OP-1「無痛分娩の質と安全性(6題)」 座長: 岡田 恭秀</p>	<p><b>【テーマB/産科救急】</b></p> <p><b>教育講演 B</b> 14:15~14:40                      「シミュレーションを実臨床に生かす取り組み」                      座長: 狩谷 伸享(次会長) 演者: 新垣 達也</p> <p><b>パネルディスカッション B</b>                      「フィブリノゲンと出血」                      14:40~15:35                      座長: 牧野 真太郎                      パネリスト: 牧野 真太郎・清水 由実・中村 安俊</p>	書籍コーナー 機器展示	<p>アトムメディカル                      「フィブリノゲンを迅速簡単に測定できる装置のご紹介」                      13:55~14:15</p>	
16:00	<p><b>一般演題B「産科救急」</b>                      15:40~16:50</p> <p>OC-3「産科出血(6題)」 座長: 川奥田 樹人</p> <p>OP-2「産科出血症例報告(7題)」 座長: 川奥田 樹人</p>	<p>ナノニックスジャパン                      「超音波プローブ自動高水準消毒 trophon2のご紹介」                      14:45~15:05</p>		<p>J-MELS                      ベーシックコース                      13:00~17:00                      共催: 日本母体救命システム                      普及協議会</p>	
17:00	<p><b>イブニングセミナー 1</b> 17:00~17:50                      「ビジネスというツールを用いた無痛分娩の安全性向上への持続可能な取り組み~入駒慎吾独演会~」                      演者: 入駒 慎吾                      共催: LA Solutions</p>	<p><b>イブニングセミナー 2</b> 17:00~17:50                      「脊髄くも膜下麻酔下帝王切開における母体血行動態~未来の帝王切開術中モニタリングは?~」                      座長: 中島 芳樹 演者: 松田 祐典                      共催: 日本光電工業</p>			<p>スミスメディカル・ジャパン                      「産科麻酔関連製品のご紹介」                      15:45~16:05</p>
18:00					

※ 暫定版の日程表です。都合により内容や時間に変更になる場合がございますのでご了承ください。  
 ※ OC= オーラルコミュニケーション。一般演題でのOC1 題あたりの発表時間は「発表4分+討論2分」です。  
 ※ OP= オーラルポスター。一般演題でのOP1 題あたりの発表時間は「発表2分+討論2分」です。

11/27 (日)

	会場A 4階 41会議室	会場B 3階 31会議室	展示スペース 3階 31会議室前	展示&企業講演 4階 43/44会議室	J-MELS 5階 52/53/54会議室
8:00					
9:00	<p>【テーマC/産後のQOL】</p> <p>モーニングセミナー1 「産後のQuality of Life 麻酔科医の視点から」 8:15~9:10 座長：奥宮 俊之 演者：細川 幸希 共催：トイイツ</p>	<p>【テーマD/CS 関連】</p> <p>モーニングセミナー2 「無痛分娩における患者安全」 8:15~9:10 座長：中畑 克俊 演者：田辺 瀬良美 共催：スミスメディカル・ジャパン</p>			
10:00	<p>教育講演 C1 「周産期メンタルヘルス ~コロナ禍の影響と今後」 9:15~9:40 座長：村越 毅 演者：宗田 聡</p> <p>教育講演 C2「経産分娩後の疼痛対策」 9:40~10:05 座長：田辺 けい子 演者：野口 翔平</p> <p>ショート共催セミナー 10:05~10:30 「当院産科救急対応システムと産後 QOL 向上のための産後ケアチーム活用(工夫)」 座長：上村 友二 演者：石田 恵章 共催：ビー・プラウエースクラブ</p>	<p>教育講演 D 「産後もつれておくべき責任感の取り方~エコーガイド下神経ブロックのどちから一致ではない?」 9:15~9:30 座長：鳥羽 好恵 演者：魚川 礼子</p> <p>パネルディスカッション D 「無痛分娩からの緊急帝王切開：安全に、快適に、みんなで行うには？」 9:30~10:45 座長：日向 俊輔 パネリスト：松永 渉・村松 愛・成瀬 智</p>		<p>大研医器 「クアテックエイミーPCA/ハズオン」 10:05~10:25</p>	<p>J-MELS ベーシックコース 8:30~12:30 共催：日本母体救命システム 普及協議会</p>
11:00	<p>一般演題 C「産後の QOL」 10:35~12:05</p> <p>OC-4「産後の QOL (5 題)」 座長：加藤 里絵 OC-5「帝王切開後の QOL (4 題)」 座長：加藤 里絵 OP-3「無痛分娩症例報告 (8 題)」 座長：加藤 里絵</p>	<p>一般演題 D「CS 関連」 10:50~12:05</p> <p>OC-6「帝王切開の麻酔 (6 題)」 座長：中畑 克俊 OP-4「帝王切開症例報告 (8 題)」 座長：中畑 克俊</p>		<p>LA Solutions 「LA Solutions 体験談」 座長：高木 俊一 演者：LA Solutions クライアント数名 10:40~11:20</p>	
12:00				<p>トイイツ 「トイイツ機製品紹介」 11:45~12:05</p>	
13:00	<p>【テーマE/超音波】</p> <p>ランチョンセミナー1 12:15~13:10 「コンバックスプローブで行う母体心臓エコー」 座長：田中 博明 演者：神谷 千津子 共催：GE ヘルスケア・ジャパン</p>	<p>【テーマF/Topics】</p> <p>ランチョンセミナー2 12:15~13:10 「無痛分娩による分娩生理の変化への対応 ~鉗子分娩と頸管熟化～」 座長：田中 守 演者：竹田 純 共催：富士製薬工業</p>	<p>書籍コーナー 機器展示</p>		
14:00	<p>教育講演 E1 「分娩室での超音波 Focused assessment with sonography for Obstetrics (FASO)」 13:15~13:40 座長：石川 源 演者：長谷川 潤一</p> <p>教育講演 E2 「(そんなに驚かない) Ultrasound-guided neuraxial anesthesia」 13:40~14:00 座長：田中 基 演者：Hyungtae Kim</p> <p>文献レビュー 「やってみれば意外と簡単！明日からできる経会陰超音波検査」 14:00~14:25 座長：伊賀 健太郎 演者：瀧田 寛子</p> <p>一般演題 E「超音波」 14:30~14:50 OC-7「超音波の活用症例報告 (3 題)」 座長：藤田 那恵</p>	<p>パネルディスカッション F 「計画無痛分娩バトル」 13:15~14:55 座長：野口 翔平 パネリスト：林 聡、吉富 智幸、金井 雄二、松岡 隆</p>			
15:00	<p>座談会 「助産における超音波活用」 14:55~16:15 座長：松岡 隆 パネリスト：長谷川 潤一・瀧田 寛子・伊賀 健太郎・大宮 久美</p>	<p>教育講演 F「これからの「産科麻酔」の話をしよう」 14:55~15:15 座長：岡田 尚子 演者：松田 祐典</p> <p>一般演題 F「Topics」 15:20~16:15 OC-8「チーム医療 (5 題)」 座長：岩田 浩輔 OP-5「症例報告 (その他) (4 題)」 座長：岩田 浩輔</p>			<p>J-MELS 硬膜外 鎮痛急変 対応コース 13:15~16:45 共催：日本母体救命システム 普及協議会</p>
16:00	<p>【閉会挨拶/大川賞表彰式】 16:15~16:30 プレゼンター：村越 毅</p>				
17:00	撤収作業				
18:00	撤収作業				



---

# プログラム

---

# 11月26日(土)

## 開会挨拶／会長講演

会場 A 12:50～13:20

『妊婦が主役の分娩と麻酔』 聖隷浜松病院での取り組み：いままでとこれから

座長：照井 克生（埼玉医科大学総合医療センター 産科麻酔科）

演者：村越 毅（聖隷浜松病院 総合周産期母子医療センター・産科）

## 大川賞候補演題

会場 B 13:20～14:10

<候補演題 5 題>

座長：亀井 良政（埼玉医科大学病院 産婦人科）

(1) 「家兔における羊水塞栓症・産科危機的出血モデルの開発と H12ADP リポソームの治療効果」

金子 恒樹（埼玉医科大学総合医療センター 産科麻酔科）

(2) 「帝王切開における術中出血管理のさらなる向上を目指して ～生体組織硬度計を用いた子宮収縮の簡易定量法の確立とその臨床応用～」

今井 健史（名古屋大学医学部附属病院 産婦人科）

(3) 「くも膜下モルヒネを使用した脊髄くも膜下麻酔で帝王切開術を施行された妊婦におけるデキサメサゾン静脈投与の術後鎮痛効果：系統的レビューとメタアナリシス」

上村 友二（名古屋市立大学大学院医学研究科 麻酔科学・集中治療医学分野）

(4) 「分娩様式と周産期メンタルヘルスの関連性について」

池袋 真（昭和大学医学部 産婦人科学講座）

(5) 「有床診療所における助産師主導のオンデマンド無痛の実態

早期に分娩に至ると予測される際の麻酔法選択とその妥当性についての検討」

大宮 久美（産科・婦人科ミナミクリニック）

## 【テーマA／無痛分娩P】

## 会長招待講演

会場 A 13:20～13:50

「大学病院の産科病棟に麻酔科医が常駐できる体制を構築するための方策」

座長：村越 毅（聖隷浜松病院 総合周産期母子医療センター・産科）

演者：角倉 弘行（順天堂大学 麻酔科学・ペインクリニック講座）

## パネルディスカッション A

会場 A 13:50～14:55

「病院での無痛分娩の立ちあげ」

座長：倉澤 健太郎（横浜市立大学 産婦人科）

パネリスト：藤田 信子（聖路加国際病院 麻酔科）

今野 寛子（聖隷浜松病院 総合周産期母子医療センター）

菊池 友美（武蔵野赤十字病院 産婦人科）

## 一般演題A／無痛分娩PJ

会場 A 15:00～16:50

OC-1「無痛分娩立ち上げ」

座長：亀井 良政（埼玉医科大学病院 産婦人科）

(1) 「当院における助産師・看護師の無痛分娩に対する意識調査」

佐藤 達也（群馬大学医学部附属病院 産科婦人科）



- (2) 「24 時間無痛分娩体制の立ち上げと無痛分娩教室のアンケート調査のまとめ」  
鈴木 僚（榊原記念病院 産婦人科）
- (3) 「当院の無痛分娩立ち上げについて」  
手塚 敦子（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 産婦人科）
- (4) 「当センターによる無痛・和痛分娩の現状と今後の展望」  
青山 利奈（昭和大学江東豊洲病院 産婦人科）
- (5) 「総合母子周産期医療センターの無痛分娩の歩み ～If you want to go fast, go alone. If you want to go far, go together.」  
田辺 瀬良美（都立多摩総合医療センター 麻酔科）
- (6) 「総合周産期母子医療センターにおける無痛分娩の導入 ～第二の挑戦～」  
曾我 江里（東京都立多摩総合医療センター 産婦人科）
- (7) 「プロジェクトチームが推進したチーム医療の実現と無痛分娩管理体制の整備」  
小柳 朝美（浜松医科大学医学部附属病院 母子産科病棟）

## OC-2「無痛分娩での取り組み」

座長：岡田 恭芳（愛育病院）

- (1) 「無痛分娩の初回投与時の神経遮断レベルによって、分娩第二期にレスキュードーズや脊椎麻酔が必要になる頻度が上がるか」  
池谷 康弘（東京フェリシアレディースクリニック 診療部）
- (2) 「当院の無痛分娩でのレボピバカインプロトコールの後方的検討」  
早田 昌弘（はぐくみ母子クリニック新横浜 産婦人科）
- (3) 「側臥位穿刺での DPE (Dural puncture epidural technique) と EPID (Traditional epidural technique) の産痛緩和効果不十分の比較」  
鈴木 怜夢（聖路加国際病院 麻酔科）
- (4) 「当クリニックにおける無痛分娩安全管理について」  
粟田 純子（医療法人社団順風会高島平クリニック 看護部）
- (5) 「硬膜外無痛分娩疼痛コントロール不良症例の検討」  
柏木 邦友（東京マザーズクリニック 麻酔科）
- (6) 「有床診療所における助産師主導のオンデマンド無痛の実態」  
早期に分娩に至ると予測される際の麻酔法選択とその妥当性についての検討  
大宮 久美（産科・婦人科ミナミクリニック）
- (7) 「無痛分娩が児予後に及ぼす影響」  
杉田 道子（熊本大学病院 産科麻酔学寄附講座）

## OP-1「無痛分娩の質と安全性」

座長：岡田 恭芳（愛育病院）

- (1) 「当院の無痛分娩に関するオンデマンド学習の実態」  
内山 愛里花（聖隷浜松病院 C5 病棟）
- (2) 「無痛分娩の教育体制確立に伴うスタッフの変化」  
丸田 彩乃（森永産婦人科）
- (3) 「当院産科外来における無痛分娩アンケート調査」  
伊藤 伸大（札幌東豊病院 麻酔科）

## (4) 「無痛分娩導入のタイミングに対する助産師と患者の認識の現状」

金子 智美 (聖隷浜松病院 C5 病棟)

## (5) 「子宮内胎児死亡および中期中絶における無痛分娩の臨床経験：分娩満足度調査からみえたバースプラン、バースレビューの重要性」

鈴木 静恵 (聖隷浜松病院 看護部 MFICU)

## (6) 「当センターにおける無痛分娩後の満足度アンケート調査の取り組みについて」

山下 陽子 (国立成育医療研究センター 手術・集中治療部 麻酔科)

## イブニングセミナー 1

会場 A 17:00～17:50

## 「ビジネスというツールを用いた無痛分娩の安全性向上への持続可能な取り組み ～入駒慎吾独演会～」

演者：入駒 慎吾 (LA Solutions)

共催：LA Solutions

## 【テーマ B / 産科救急】

## 教育講演 B

会場 B 14:15～14:40

## 「シミュレーションを実臨床に生かす取り組み」

座長：狩谷 伸享 (兵庫医科大学 麻酔科学・疼痛制御科学講座)

演者：新垣 達也 (昭和大学医学部 産婦人科学講座)

## パネルディスカッション B

会場 B 14:40～15:35

## 「フィブリノゲンと出血」

座長：牧野 真太郎 (順天堂大学医学部 産婦人科学講座)

パネリスト：牧野 真太郎 (順天堂大学医学部 産婦人科学講座)

清水 由実 (聖隷浜松病院 産婦人科)

中村 安俊 (中村レディースクリニック)

## 一般演題 B / 産科救急

会場 B 15:40～16:50

## OC-3「産科出血」

座長：川真田 樹人 (信州大学病院 麻酔科蘇生科)

## (1) 「出血リスク別子宮収縮薬プロトコル導入前後の子宮収縮薬投与量と出血量の比較：双胎の帝王切開における後方視的観察研究」

水木 絵理 (昭和大学病院 麻酔科)

## (2) 「家兎における羊水塞栓症・産科危機的出血モデルの開発と H12ADP リポソームの治療効果」

金子 恒樹 (埼玉医科大学総合医療センター 産科麻酔科)

## (3) 「産科危機的出血に対するフィブリノゲン製剤の使用経験：Case series」

石田 恵章 (聖隷浜松病院 麻酔科)

## (4) 「産科危機的出血に対してフィブリノゲン製剤が輸血戦略に及ぼす影響」

安藤 翔 (聖隷浜松病院 総合診療内科 / 麻酔科)

## (5) 「Rotational thromboelastometry during Cesarean section as a predictive evaluation for progression of postpartum hemorrhage in parturients with placenta previa : a prospective observational study」

Hyo-Seok Na (Seoul National University Bundang Hospital, Anesthesiology and Pain Medicine)

## (6) 「予定帝王切開における産後出血発生の予測モデルの開発と検証」

牧野 佑斗 (京都大学大学院医学研究科 予防医療学分野)

## OP-2「産科出血症例報告」

座長：川真田 樹人 (信州大学病院 麻酔科蘇生科)

## (1) 「第XI因子欠乏症合併妊婦の分娩麻酔管理－2 症例報告－」

小山 杏奈 (聖路加国際病院 麻酔科)

## (2) 「羊水塞栓症を疑う産科危機的出血に対して、フィブリノゲン製剤を迅速使用し後遺症なく母体救命しえた1例」

新原 有一朗 (鹿児島大学病院 産婦人科)

## (3) 「産科危機的出血に対する輸血でTACO (輸血関連循環負荷)となった1例」

高橋 亜紗子 (国立成育医療研究センター 手術・集中治療部)

## (4) 「前置癒着胎盤の3例」

重松 祐輔 (長崎大学病院 産科婦人科)

## (5) 「全前置胎盤妊婦に対して大動脈閉塞バルーンを用いて術中管理を行った帝王切開術の1症例」

森脇 邦明 (産業医科大学 麻酔科学教室)

## (6) 「無痛分娩中に子宮破裂を呈した4症例」

松永 渉 (国立成育医療研究センター 手術・集中治療部 麻酔科)

## (7) 「子宮内胎児死亡を伴う常位胎盤早期剥離にフィブリノゲン製剤を用いた帝王切開の麻酔経験」

松田 香欧里 (聖隷浜松病院 総合診療内科・麻酔科)

## イブニングセミナー2

会場B 17:00～17:50

## 「脊髄くも膜下麻酔下帝王切開における母体血行動態 ～未来の帝王切開術中モニタリングは?～」

座長：中島 芳樹 (浜松医科大学医学部 麻酔・蘇生学講座)

演者：松田 祐典 (埼玉医科大学総合医療センター 産科麻酔科)

共催：日本光電工業

## 企業講演

- 企業講演① アトムメディカル株式会社 4階 44会議室 13:55～14:15 (20分)  
 「フィブリノゲンを迅速簡単に測定できる装置のご紹介」  
 演者：野本 満久 (アトムメディカル株式会社 営業部)
- 企業講演② ナノソニックスジャパン株式会社 4階 44会議室 14:45～15:05 (20分)  
 「超音波プローブ自動高水準消毒 trophon® 2のご紹介」  
 演者：小野 洋介 (ナノソニックスジャパン株式会社 営業部)
- 企業講演③ スミスメディカル・ジャパン株式会社 4階 44会議室 15:45～16:05 (20分)  
 「産科麻酔関連製品のご紹介」  
 演者：安田 就治 (スミスメディカル・ジャパン株式会社 マーケティング)
- 企業講演④ GE ヘルスケア・ジャパン株式会社 4階 44会議室 16:10～16:50 (40分)  
 「超音波診断装置 Voluson 20年の軌跡」  
 演者：GE ヘルスケア・ジャパン株式会社 超音波本部 Women's Healthcare 部

# 11月27日(日)

## 【テーマC / 産後のQOL】

### モーニングセミナー 1

会場 A 8:15~9:10

#### 「産後の Quality of Life 麻酔科医の視点から」

座長：奥富 俊之（北里大学病院周産母子成育医療センター 産科麻酔部門）

演者：細川 幸希（昭和大学医学部 麻酔科学講座）

共催：トイイツ

### 教育講演 C1

会場 A 9:15~9:40

#### 「周産期メンタルヘルス ～コロナ禍の影響と今後」

座長：村越 毅（聖隷浜松病院 総合周産期母子医療センター・産科）

演者：宗田 聡（広尾レディースクリニック / 茨城県立医療大学客員教授）

### 教育講演 C2

会場 A 9:40~10:05

#### 「経膈分娩後の疼痛対策」

座長：田辺 けい子（神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部看護学科）

演者：野口 翔平（埼玉医科大学総合医療センター 産科麻酔科）

### ショート共催セミナー

会場 A 10:05~10:30

#### 「当院産科救急対応システムと産後 QOL 向上のための硬膜外カテーテル活用法・工夫」

座長：上村 友二（名古屋市立大学大学院医学研究科 麻酔科学・集中治療医学分野）

演者：石田 恵章（聖隷浜松病院 麻酔科）

共催：ビー・ブラウンエースクラブ

### 一般演題 C / 産後の QOL

会場 A 10:35~12:05

#### OC-4「産後の QOL」

座長：加藤 里絵（昭和大学医学部 麻酔科学講座）

##### (1) 「当院の無痛分娩後における骨盤底機能障害の有訴率 ～ PFDI-20 を用いたアンケート調査～」

末光 徳匡（亀田総合病院 産婦人科）

##### (2) 「当院における無痛分娩後の褥婦に対する骨盤底ケアの取り組み ～多職種チームでの実践～」

三國 和美（亀田総合病院 消化器外科）

##### (3) 「褥婦の出産体験自己評価に影響する要因の検討 ー硬膜外分娩と自然分娩との比較から」

大矢 梨紗子（名古屋市立大学病院 看護部）

##### (4) 「超緊急帝王切開と予定帝王切開を受けた産婦のエジンバラ産後うつ病質問票（以下、EPDS）の比較」

島津 泉（聖隷浜松病院 MFICU）

##### (5) 「分娩様式と周産期メンタルヘルスの関連性について」

池袋 真（昭和大学医学部 産婦人科学講座）

## OC-5「帝王切開後の QOL」

座長：加藤 里絵（昭和大学医学部 麻酔科学講座）

- (1) 「術後早期回復プログラム (ERAS) 導入による帝王切開患者の QOL 変化について」  
佐藤 亜希（ファミリー産院きみつ 看護部）
- (2) 「帝王切開術後悪心嘔吐に関する横断研究」  
酒巻 大輔（埼玉医科大学総合医療センター 産科麻酔科）
- (3) 「当院における帝王切開術後 24 時間以内疼痛管理に関する妥当性の検討」  
園部 彩乃（聖隷浜松病院 産科）
- (4) 「くも膜下モルヒネを使用した脊髄くも膜下麻酔で帝王切開術を施行された妊婦におけるデキサメサゾン静脈投与の術後鎮痛効果：系統的レビューとメタアナリシス」  
上村 友二（名古屋市立大学大学院医学研究科 麻酔科学・集中治療医学分野）

## OP-3「無痛分娩症例報告」

座長：加藤 里絵（昭和大学医学部 麻酔科学講座）

- (1) 「硬膜外麻酔無効時の対応は？ ～0.2% ロピバカイン無効のため 2% キシロカインに変更し効果を得た硬膜外麻酔分娩の症例～」  
青山 航也（市立輪島病院 産婦人科）
- (2) 「電動ポンプを用いた自己調節硬膜外鎮痛の送液不良により鎮痛効果不十分だった無痛分娩の一症例」  
山口 明彦（聖路加国際病院 麻酔科）
- (3) 「無痛分娩後に産褥排尿障害のために一時的自己導尿が必要となり産後骨盤ケアチームが介入した 1 症例」  
鈴木 あすか（亀田総合病院 産婦人科）
- (4) 「試験投与では発見できなかったカテーテルのくも膜下迷入の 2 症例」  
村上 彩香（森永産婦人科）
- (5) 「硬膜外麻酔による無痛分娩の麻酔導入時にフェンタニルが被疑薬のアナフィラキシーを生じた一例」  
久米 澄子（国立成育医療研究センター 手術・集中治療部 麻酔科）
- (6) 「クリアサイトシステム<sup>®</sup> を使用することにより安全に管理することができた脊髄損傷合併妊婦の硬膜外無痛分娩の一例」  
紀之本 茜  
（奈良県立医科大学 麻酔科教室／奈良県立医科大学附属病院 麻酔・ペインクリニック科）
- (7) 「脊髄髄膜瘤術後妊婦における無痛分娩症例」  
須賀 芳文（順天堂大学医学部附属順天堂医院 麻酔科）
- (8) 「冠動脈疾患妊婦の心拍出量モニタリング FloTrac<sup>®</sup> を用いた無痛分娩管理」  
池島 まりこ（札幌医科大学／札幌医科大学附属病院 麻酔科）

## テーマD / CS 関連

## モーニングセミナー 2

会場 B 8:15～9:10

## 「無痛分娩における患者安全」

座長：中畑 克俊（関西医科大学附属病院 麻酔科・総合周産期母子医療センター）

演者：田辺 瀬良美（東京都立多摩総合医療センター 麻酔科）

共催：スミスマディカル・ジャパン

## 教育講演 D

会場 B 9:15～9:30

「助産師も知っておくべき昇圧薬の使い分け ～エフェドリン®とネオシネジン®のどちらか一択ではない!～」

座長：鳥羽 好恵（聖隷浜松病院 麻酔科）

演者：魚川 礼子（千船病院 麻酔科）

## パネルディスカッション D

会場 B 9:30～10:45

「無痛分娩からの緊急帝王切開：安全に、快適に、みんなで行うには？」

座長：日向 俊輔

（北里大学医学部 麻酔科学教室／北里大学病院周産母子成育医療センター 産科麻酔部門）

パネリスト：松永 渉（国立成育医療研究センター 手術・集中治療部 麻酔科）

村松 愛（千船病院 麻酔科）

成瀬 智（浜松医科大学医学部附属病院 周産母子センター）

## 一般演題 D / CS 関連

会場 B 10:50～12:05

## OC-6「帝王切開の麻酔」

座長：中畑 克俊（関西医科大学附属病院 麻酔科・総合周産期母子医療センター）

(1) 「帝王切開における術中出血管理のさらなる向上を目指して ～生体組織硬度計を用いた子宮収縮の簡易定量法の確立とその臨床応用～」

今井 健史（名古屋大学医学部附属病院 産婦人科）

(2) 「当院での無痛分娩（硬膜外麻酔）開始からの帝王切開術について（無痛分娩の立ち上げから 10 年間で振り返って）」

上田 大介（母と子の上田病院 産婦人科）

(3) 「帝王切開予備群に対する自然分娩中の硬膜外麻酔カテーテル留置の検討」

中村 安俊（中村レディースクリニック 産婦人科）

(4) 「当院での超緊急帝王切開の現状と他職種連携強化への試み」

塩見 まちこ（大阪医科薬科大学 産婦人科学教室）

(5) 「本邦の帝王切開術における全身麻酔と筋弛緩薬の使用：レセプトデータを用いた後ろ向き観察研究」

米倉 寛（藤田医科大学ばんだね病院 麻酔・疼痛制御学）

(6) 「Comparison of effect of dexmedetomidine and midazolam after spinal anesthesia for cesarean delivery: A prospective randomized controlled trial」

Hae Wone Chang

(Nowon Eulji University Hospital, The Department of Anesthesiology and Pain Medicine)

## OP-4「帝王切開症例報告」

座長：中畑 克俊（関西医科大学附属病院 麻酔科・総合周産期母子医療センター）

(1) 「鎌状赤血球症を合併した双胎妊婦の帝王切開の麻酔管理」

友成 毅（名古屋市立大学病院 麻酔科・無痛分娩センター）

(2) 「Klippel-Trenaunay 症候群合併妊婦に対する帝王切開術の麻酔経験」

宍井 美穂

（北里大学病院 麻酔科学／北里大学病院周産母子成育医療センター 産科麻酔部門産婦人科）

(3) 「偶発的に発見された潜在性二分脊椎術後の妊婦に対して全身麻酔で帝王切開を施行した 1 症例」

高木 翔一郎（刈谷豊田総合病院 麻酔科）

- (4) 「経皮的動脈血酸素飽和度 80% の重症低酸素血症に対する緊急帝王切開時の全身麻酔導入後に診断された右左短絡を伴う心房中隔欠損合併妊娠、HELLP 症候群の一例」  
鈴木 優人 (順天堂大学医学部附属練馬病院 麻酔科・ペインクリニック)
- (5) 「QT 延長症候群合併妊婦の分娩中、突然の胎児徐脈に対して超緊急帝王切開を施行したが、子宮内胎児死亡に至った一例」  
岡原 祥子 (順天堂大学医学部附属順天堂医院 麻酔科・ペインクリニック)
- (6) 「当院における超緊急帝王切開の改善にむけたシミュレーションの取り組み ～外来妊婦健診中に発生した超緊急帝王切開の 1 例を経験して～」  
岩田 亜貴子 (横浜市立大学附属病院 産婦人科)
- (7) 「Dural puncture epidural technique による無痛分娩中の帝王切開移行で高位脊髄くも膜下麻酔に至った 1 例」  
角田 陽平 (日本医科大学 産婦人科／武蔵小杉病院 女性診療科・産科)
- (8) 「硬膜外無痛分娩から帝王切開への切り替えの失敗例二例を振り返る」  
山崎 ゆか (中部産婦人科医院 麻酔科)

## 【テーマE / 超音波】

## ランチョンセミナー 1

会場 A 12:15～13:10

## 「コンベックスプローブで行う母体心血管エコー」

座長：田中 博明 (三重大学医学部 産科婦人科学教室)

演者：神谷 千津子 (国立循環器病研究センター 産婦人科部)

共催：GE ヘルスケア・ジャパン

## 教育講演 E1

会場 A 13:15～13:40

## 「分娩室での超音波 Focused assessment with sonography for Obstetrics (FASO)」

座長：石川 源 (宮城県立こども病院 産科)

演者：長谷川 潤一 (聖マリアンナ医科大学 産婦人科学)

## 教育講演 E2

会場 A 13:40～14:00

## 「(そんなに難しくない) Ultrasound-guided neuraxial anesthesia」

座長：田中 基 (名古屋市立大学大学院医学研究科麻酔科学・集中治療医学分野 周産期麻酔部門 教授)

演者：Hyungtae Kim [金 亨泰]

(Department of Anesthesiology and Pain Medicine Asan Medical Center, University of Ulsan College of Medicine)

## 文献レビュー

会場 A 14:00～14:25

## 「やってみれば意外と簡単！明日からできる経会陰超音波検査」

座長：伊賀 健太郎 (聖隷浜松病院 産婦人科)

演者：瀧田 寛子 (昭和大学病院 産婦人科学講座)

一般演題 E / 超音波

会場 A 14:30～14:50

OC-7「超音波の活用症例報告」3題

座長：藤田 那恵（北里大学病院周産母子成育医療センター 産科麻酔部門）

(1) 「急激に心不全が増悪し周産期心筋症が考えられた双胎妊娠の緊急帝王切開の麻酔管理」

長瀬 大芽（東京都立多摩総合医療センター 麻酔科）

(2) 「帝王切開術後に発症した周産期心筋症を、コンベックスプローブで早期に発見した品胎の一症例」

佐伯 淳人（兵庫医科大学病院 麻酔科・疼痛制御科）

(3) 「経会陰超音波検査は鉗子分娩の難易度を評価できるか？」

中村 豪（昭和大学病院産婦人科学講座／昭和大学病院産婦人科）

座談会

会場 A 14:55～16:15

「助産における超音波活用」

座長：松岡 隆（昭和大学医学部 産婦人科学講座）

パネリスト：長谷川 潤一（聖マリアンナ医科大学 産婦人科学）

瀧田 寛子（昭和大学病院 産婦人科学講座）

伊賀 健太郎（聖隷浜松病院 産婦人科）

大宮 久美（産科・婦人科ミナミクリニック）

【テーマ F / Topics】

ランチョンセミナー 2

会場 B 12:15～13:10

「無痛分娩による分娩生理の変化への対応 ～鉗子分娩と頸管熟化～」

座長：田中 守（慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室）

演者：竹田 純（順天堂大学医学部 産婦人科学講座）

共催：富士製薬工業

パネルディスカッション F

会場 B 13:15～14:55

「計画無痛分娩バトル」

座長：野口 翔平（埼玉医科大学総合医療センター 産科麻酔科）

パネリスト：林 聡（東京マザーズクリニック）

吉富 智幸（マミーズクリニックルナ）

金井 雄二（北里大学医学部 産婦人科）

松岡 隆（昭和大学医学部 産婦人科学講座）

教育講演 F

会場 B 14:55～15:15

これからの「産科麻酔」の話をしよう

座長：岡田 尚子（順天堂大学医学部 麻酔科学・ペインクリニック講座）

演者：松田 祐典（埼玉医科大学総合医療センター 産科麻酔科）



## OC-8「チーム医療」

座長：岩田 浩輔（岩田病院）

- (1) 「薬剤師が実践する効率的な無痛分娩導入および医療資源の削減へ及ぼす効果」  
堀田 董（聖隷浜松病院 薬剤部）
- (2) 「医療資源の供給不安定下における安全な無痛分娩の継続に向けた薬剤師としての取り組み」  
葉名 諒美（聖隷浜松病院 薬剤部）
- (3) 「当院における産科麻酔と臨床工学技士の関わり」  
吉田 奈緒子（奈良県立医科大学附属病院 医療技術センター）
- (4) 「硬膜外無痛分娩時急変を想定した助産師へのシナリオシミュレーション教育による学習効果」  
朝羽 瞳（浜松医科大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科）
- (5) 「母体の急変を地域で守る～周産期ラピッドカーの導入から考える地域連携」  
中野 由惟（日本赤十字社医療センター 救急科）

## OP-5「症例報告（その他）」4 題

座長：岩田 浩輔（岩田病院）

- (1) 「麻酔科医が無痛分娩を体験してみたら・・・?! ～主役になれなかった妊婦の立場から～」  
魏 慧玲（運動器ケア しまだ病院 麻酔科・ペインクリニック）
- (2) 「総合周産期センター（MFICU）内の分娩室で行った COVID-19 陽性妊婦の緊急帝王切開術の 1 症例」  
岡田 久乃（産業医科大学病院 麻酔科）
- (3) 「妊娠中にされた膀胱腫瘍に対して妊娠中に経尿道的膀胱腫瘍切除（TUR-Bt）を行い、後日、母体治療のため早期娩出を行った 1 症例」  
児嶋 良（さいたま赤十字病院 麻酔科）
- (4) 「一次医療機関の患者管理における sFlt-1/PlGF 比測定の有用性と課題」  
山田 佐世子（井上レディースクリニック 麻酔科）

## 企業講演

- 企業講演⑤ 大研医器株式会社 4 階 44 会議室 10:05～10:25 (20分)  
「クローデック エイミーPCA ハンズオン」  
演者：大研医器株式会社 営業本部
- 企業講演⑥ 株式会社 LA Solutions 4 階 44 会議室 10:40～11:20 (40分)  
「LA Solutions 体験談」  
座長：高木 俊一（日本大学医学部 麻酔科学系麻酔科学分野）  
演者：LA Solutions クライアント様 数名
- 企業講演⑦ トーイツ株式会社 4 階 44 会議室 11:45～12:05 (20分)  
「トーイツ株式会社 製品紹介談」  
演者：荒井 博志（トーイツ株式会社 第一営業部 企画・推進グループ）

閉会挨拶／大川賞表彰式

会場 A 16:15～16:30

プレゼンター：村越 毅（聖隷浜松病院 総合周産期母子医療センター・産科）

〔次期学術集会案内〕

次期学術集会長：狩谷 伸享（兵庫医科大学 麻酔科学・疼痛制御科学講座）